

砂防工事専用軌道(大谷)で斜面崩壊発生！

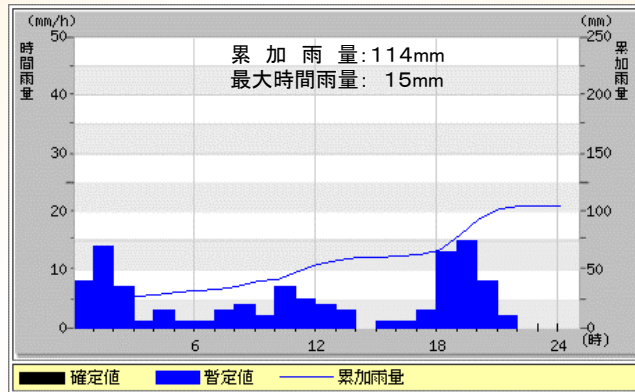


令和5年6月5日(月)、砂防工事専用軌道(通称:トロッコ)の大谷付近で斜面崩壊が発見されました。最大径1m程度の十数個の落石により工事専用軌道の軌条(線路)が損傷したほか、斜面に不安定な土塊が残っていたことから、安全上の理由によりトロッコを運行中止としました。

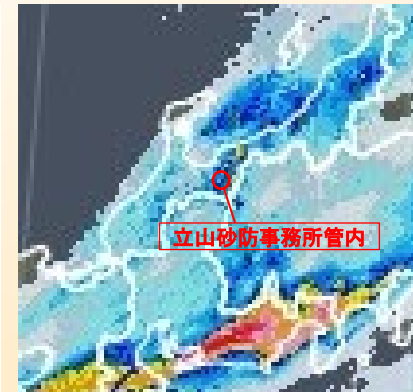
この斜面崩壊は6月1日(木)の夜からの雨によるものと想定され、1日の21時頃から降り始めた雨は2日の深夜(22時)に累計114mm(時間最大雨量15mm、千寿ヶ原観測所での雨量)に達しました。



砂防工事専用軌道 平面図(千寿ヶ原～鬼ヶ城)



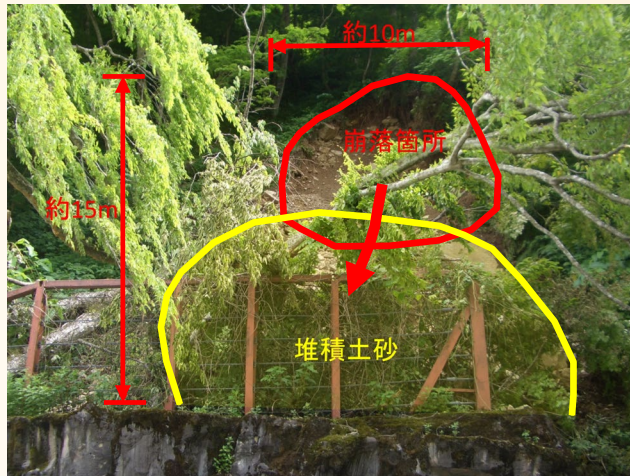
2日0時～24時の時間雨量図(千寿ヶ原観測所)



降雨状況(2日20時、気象庁)



斜面崩壊箇所をUAVにて望む



斜面崩壊規模(軌条より望む)



落石により損傷したトロッコの軌条(線路)